

「京地どり」飼育農家を支援

南丹市美山町にある京地どり飼育農家では、肉質に特色をもたせるため、飼料原料として一般的なトウモロコシに代えて小麦由来の原料を利用したこだわりの飼料を給与されています。

しかし、「糞中の水分が高く、床湿りや鶏糞の処理が難しい」との相談が寄せられ、当センターで飼料計算したところ、ナトリウムなどのミネラルバランスが悪く、水の過剰摂取を招いていると判明しました。

改良した飼料配合を提案するとともに、飼育状況を確認しながら飼養管理の支援を続けていきます。



京地どりの飼養状況（4週齢）
水分の高い鶏糞により床敷きが湿るのが課題